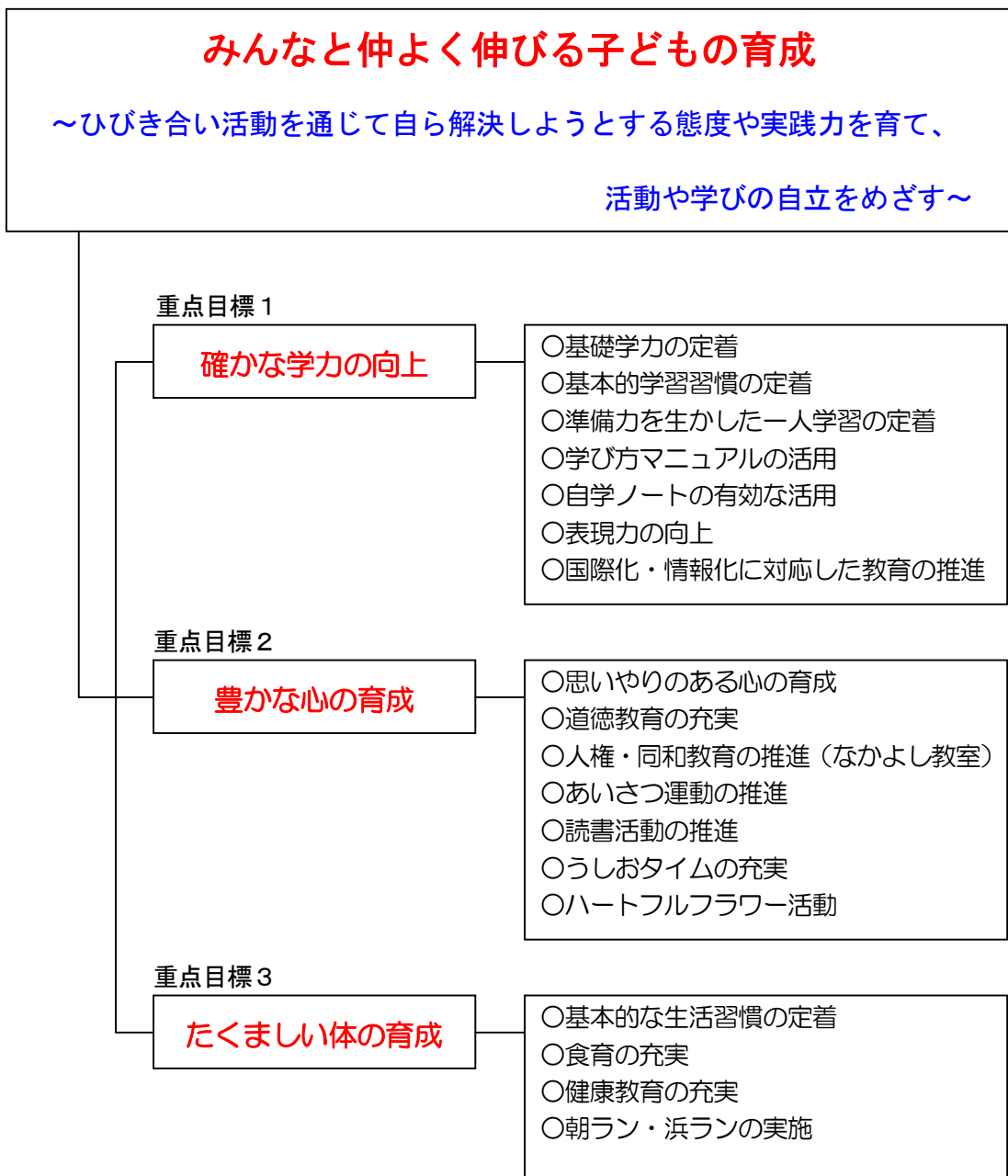


## 平成23年度 学校経営方針

少子化による児童数の減少や校区外から通学する児童数の増加を考えると、“東唐津小学校ならではの教育”や“東唐津小だからできる指導”、といった伝統や校風を見つめ直し、大切に次につなげていく必要があります。また、変化の著しい今日の社会や地球環境に対応していくためには、時として自己や組織の変革も重要となってきます。一歩前に進むチャレンジ精神を持って、子どもたちと向き合います。

下に掲げる学校教育目標の具現化に向け、私たち東唐津小学校の職員は仲間意識を高め、組織的かつ機能的・効率的に教育活動に取り組んでいきます。

### 学校教育目標



## 児童の実態

- ・ 素直で従順な児童が多く、よく働く。
- ・ 男女、学年の枠を超えて仲がよい。
- ・ 活動や学習意欲は高いが積極的に思考・探究する態度や実行力に課題がある。
- ・ 自分の考えをみんなの前で述べたり書いたりする等、表現力育成の取り組みで、少しずつ成果がみられる。
- ・ 校区の自然環境を生かした生活科や総合的な学習、特別活動等の実践で、環境を意識し郷土を愛する基盤が培われている。

## めざす児童像

1 自分で考え判断し、課題を持って行動できる子	【自ら学ぶ子】
2 何のために、誰のために、の意識を持って進んで働く子	【喜んで働く子】
3 相手の立場に立って考え、行動しようとする子	【思いやりのある子】
4 目標を持って、学習や活動に最後まで努力する	【ねばり強い子】

## めざす学校像

- 1 明るくあいさつや歌声の響く学校
- 2 地域の環境を生かした特色ある学校
- 3 学力の向上を図り、学びの基礎・基本の充実に努める学校
- 4 一人一人の特性や伸びようとする意欲が大事にされる学校

## めざす教師像

- 1 児童を愛し、使命感と向上心を持った教師
- 2 児童と共に伸びようとする教師
- 3 保護者や地域の信頼に応える教師
- 4 信頼し合い、協働する教師

## 【 東っ子の合い言葉 】

**ひ**びきあうあいさつ

**が**んばる読書 ( )

**し**っかり仕事

### ◎ 本校教育の重点

- 教育目標達成のため、全職員が共通の基盤に立ち、責任と協力のもとに創意を生かし、教育実践にあたる。
- 学習の充実をめざす学習指導法の実践研究をし、指導力の向上を図る。
- 特別支援、教育相談、生徒指導など組織体制づくりを進める。
- 支援が必要な児童の特性を把握すると共に支援のあり方を共通理解する。
- 関係機関や保護者との連携を図る。
- 学習環境を整え、一人一人の学習意欲を育て、自ら学ぶ学習習慣の確立を図る。
- 人権尊重の教育や道徳教育を推進する。
- 保護者との連携のもと、節度ある生活態度の育成に努め、基本的生活習慣の確立と生活リズムの向上を図る。
- P T A ・ 地域公民館 ・ 市教育委員会 ・ 生涯学習課 ・ 青少年支援センターなど関係機関や地域社会との連携を密にし、児童の健全な成長を図る。
- 五中校区における五校連絡協議会で小中連携を深めると共に、他の小学校と連携する。
- 教育課程の効果的な運用と授業時数の確保に努める。